



# 由布市 議会だより

YUFU CITY COUNCIL

No. 66  
2022年5月



春の由布川峡谷入口(挾間町朴木<sup>ほおのき</sup>)

## CONTENTS

- 令和4年第1回定例会 令和4年度当初予算概要…………… 1～2  
    当初予算質疑…………… 3～4  
    令和3年度議案概要(当初予算以外)…………… 5  
    議案質疑(当初予算以外)…………… 6  
    常任委員会報告…………… 7～9  
    討論…………… 10
- 市政を問う(一般質問)…………… 10～13
- 議会活性化調査特別委員会 報告…………… 14
- 請願・陳情結果、賛否一覧、編集後記等…………… 裏表紙

## 第2次総合計画施策別事業

みんなで進める！  
持続可能なまちづくり

防災行政情報告知システム整備工事  
2億3,546万3千円

旧湯布院公民館跡地測量業務委託料  
4,389万円

経済の循環から  
地域が潤うまちづくり

事業者支援一時金  
9,000万円

国の支援金制度を活用した  
事業者に対する、市からの給付金  
(詳細は3Pへ)

人や文化を育む  
まちづくり

人材育成教育推進事業  
3,043万9千円

由布学を通じてこれからの由布市  
を担う人材を育成する事業

一人ひとりの力を  
活かせるまちづくり

特定不妊治療費等助成事業  
278万5千円

子ども、高校生医療費助成金  
1億4,719万7千円

豊かな環境の中で  
快適な暮らしが  
実感できるまちづくり

汚泥再生処理センター整備事業  
7億7,880万円

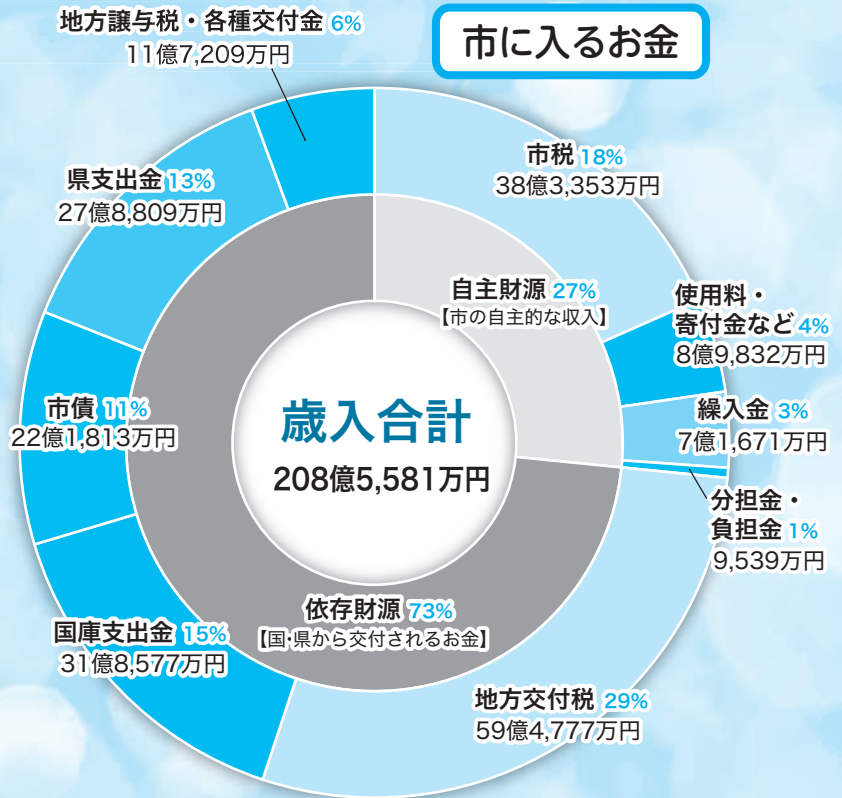
新環境センター整備事業  
1億3,282万5千円

# “もっと住みたい・ まちづくりを

令和4年度 一般会計当初予算  
前年比 1,428万円減

一 般

市に入るお金

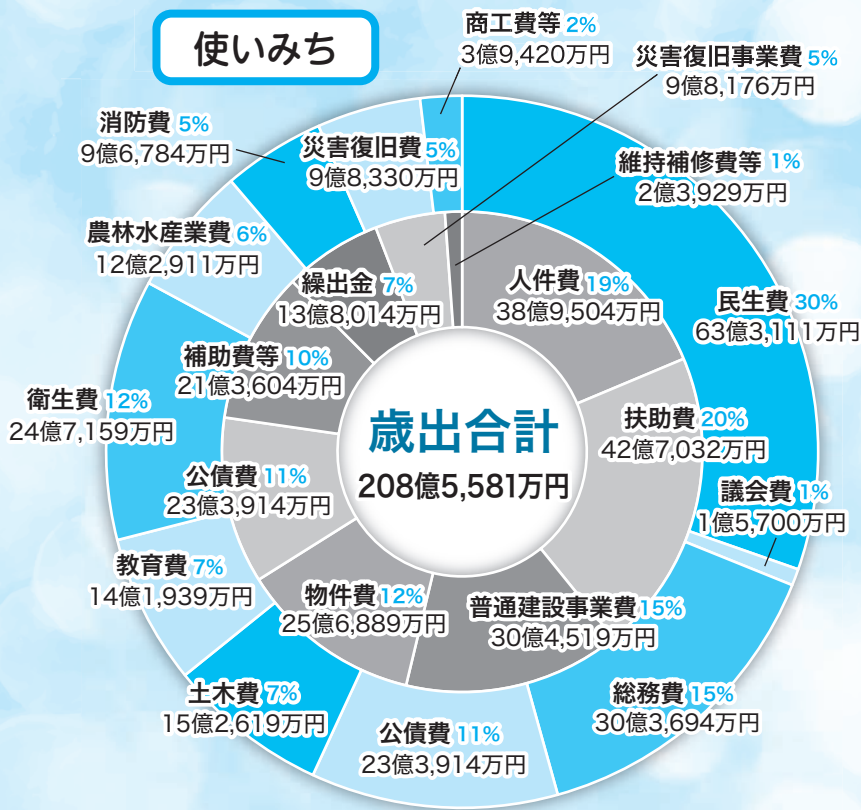


# 訪れたい”と思える 目指した予算編成

## 208億5,581万円を可決

### 会計

#### 使いみち



【令和4年度の各会計の予算額】

会計名	令和4年度当初予算額	前年比
一般会計	208億5,581万円	-1,428万円
特別会計	国民健康保険	40億7,348万円 (+2億8,633万円)
	介護保険	43億1,778万円 (+1億9,454万円)
	後期高齢者医療	5億0,340万円 (+3,386万円)
	農業集落排水事業	8,737万円 (+23万円)
	計	298億3,777万円 (+5億0,068万円)
水道事業	収益的収入	8億8,408万円 (-2,699万円)
	収益的支出	8億1,227万円 (-3,263万円)
	資本的収入	4億1,188万円 (+1億7,454万円)
	資本的支出	7億3,717万円 (+1億9,194万円)

### 成長戦略特別粋事業

ペーパーレス会議等  
システム導入(行政IT化)事業



6,657万1千円

### 5千人ゆふ泊キャンペーン事業



(今後の予定)  
令和4年5月頃～  
宿泊業者登録募集  
9月頃～  
利用者募集(抽選)  
令和5年1月頃～  
宿泊券使用可能(期限有)

5,366万円

### 新規就農者 支援事業 (補助金)



6,845万円

### 小・中学校トイレ洋式化事業



2,325万1千円

## 当初予算についての質疑

議員から 72 項目の質疑がありました。

### 令和 4 年度由布市一般会計予算

**Q** サテライトオフィス等利活用推進事業の内容は。

**A** 企業やまちづくり観光局、旅館組合等との連携により由布院サテライトオフィスの利用促進を図るため、実証実験を行うもの。「利用促進協議会」を設置し、実証期間は 6 月から 8 月までを予定。

**Q** サテライトオフィスは非常に良い取り組みだが、実証実験で終わるのは由布市のためにならない。方向性を出して実施してもらいたい。人口も増加し、観光客も増やし市財へ戻るチャンスだ。

**A** まずは、九州管内の企業等に PR し、有効活用できるように頑張っていく。

**Q** 重層的支援体制整備事業の内容は。

**A** 社会福祉法が改正され、新たな事業として、包括的な相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する事業。由布市では令和 7 年度から本格実施を目指し、令和 4 年度から移行準備事業の予定。社協に委託。

**Q** 令和 4 年度の準備期間中の仕事内容は。初めての事業なので、行政のほうからの指導・連携を。

**A** 福祉課も、本事業は重点施策と考えていますので、担当者を決めて一層、包括的な相談体制として受け止められるように体制を整えて参りたい。

**Q** 事業者支援一時金の内容と件数は。

**A** 事業復活支援金を申請した事業者に対して、由布市が上乗せで給付をするもの。法人で 20 万円、個人 10 万円を考えている。現在、法人で 280 団体、個人で 340 件、計 620 件を見込んでいる。

**Q** この事業はコロナ緊急対策事業で取り上げているが、どうして地方創生臨時交付金で対応しなかったのか（ふるさと基金から充当している）。財政調整基金も 30 億円を切っている。精査しながら事業をして欲しい。

**A** 事業費もかなり大きいということで、支援一時金については新年度以降に国から事業者支援に特化した臨時交付金が出てくれば、そちらを優先的に財源充当すると考えている。

**Q** コロナ禍で厳しい中の自主財源増は難しいが、市民税（法人、個人）、固定資産税の増の分析は。

**A** 個人税は令和3年度が当初の想定より減収になっていなかった。法人分は、コロナの影響を受けた業種もあるが、小売業、企業の収益の改善、規模の大きい企業の参入、建設関係の法人税の増。固定資産は、令和3年度の軽減措置の終了により、1億54万円増収。新築価格が173棟の課税対象。新規課税物件の上乗せ、前年比8.5%増を推計している。

**Q** 高校生等医療費助成事業だが、財源の基金の状況は。

**A** 概ね10年間で令和9年3月までの事業計画を立てている。年間2,900万円の事業費がかかり計画通り基金の積み立てができれば令和8年度分までは可能と思われる。

**Q** マイナンバーで、全国コンビニでの各種利用はいつからか。

**A** 開始時期は令和5年2月を予定している。コンビニ交付事業は、通常7か月の準備を要する。

**Q** 由布市に住みたい事業で、昨年に比べ2,070万円増だがその理由は。

**A** 空き家バンクに登録している物件に移住される方がリフォームする場合13件計上。県外支援者一括補助金等市独自加算分として計上。過疎・辺地へ移住される方への加算分。さらに、15歳未満の子どもがいる世帯の加算分で10件分をそれぞれ計上している。

**Q** 新規就農者支援事業補助金の予定者と、これまでの実績は。

**A** 新規採択者は平成29年より13組14名、県の事業の親元就農給付金は9組13名です。就農してから最初の5年間がその後の経営に繋がると思う。新規就農者を重要指導対象としてとらえ、市と県が連携を取りながら、見守り・指導をしている。

**Q** ゆふイズムの実績、今後の計画と、今後決算報告等を事前に見せてくれるか。

**A** 昨年スタートしたパクラフトツアーは、321名のご予約をいただいた。コロナによるキャンセルがあり196名の体験で、好評いただいている。地域体験型交流に努めます。決算等については、公表には今の判断はつきかねます。農政課が農業の事だけ考えていたらダメというのが信条です。幅広く取り組みを進めながら、最終的に農業に繋げていければと考えている。

## 令和4年第1回定例会概要（当初予算以外）

令和4年第1回由布市議会定例会が令和4年2月24日から3月22日までの間行われました。新年度予算を除く概要は以下の通りです。

報告8件、諮問2件、承認1件、議案第1号～39号まで一括上程、提案理由説明、詳細説明を受け、いずれも賛成多数により可決。最終日に追加議案として報告1件、議案第40号の説明を受け、賛成多数により可決。

### 【主な議案】

- ◆議案第14号 由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定について
- ◆議案第15号 由布市行政組織条例の一部改正について
- ◆議案第18号 由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について
- ◆議案第19号 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について
- ◆議案第20号 由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
- ◆議案第24号 由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ◆議案第28号 令和3年度由布市一般会計補正予算（第10号）
- ◆議案第29号 令和3年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ◆議案第30号 令和3年度由布市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ◆議案第31号 令和3年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

### 【決 議】

#### ◆発議第1号 ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの侵略戦争を開始し、一般市民を含め多数の死者が出ている。

武力による現状変更はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会、ひいては我が日本国の平和と秩序・安全を脅かし、かつ明らかに人道に反する蛮行であり断じて容認できない。

よって、由布市議会は、ロシアによるウクライナ侵略戦争に対して断固して非難の意を表するとともに、ロシア軍を無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、日本国政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連帯のもと、武力による現状変更を断固して非難し、厳格かつ適切な対応を講じられるよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月7日に追加上程し、全員一致で可決。

## 議案質疑（当初予算以外）

### 報告第6号 定期監査に関する報告について

**Q** 職員の労務管理は。特に土曜、日曜、祝日の体制及び長時間労働について。

**A** 年次有給休暇15日以上の取得、連続した休暇の5日以上の取得、時間外勤務時間の前年比5%以上の縮減、午後5時退庁の徹底、職員相互間のコミュニケーションの実施。この5つの目標を掲げ取り組みをしている。

### 報告第7号 随時監査の結果に関する報告について

**Q** 老朽化した施設の今後の在り方及び利活用が決まっていない普通財産について。

**A** 老朽化した施設については、公共施設等総合管理計画並びに公共施設個別計画に基づいて、かかる事業費を予算配分しながら施設の改修や解体等を計画的に進めていく。利活用計画等が決まっていない普通財産等については、昨年11月から本年1月にかけて、公有財産管理委員会について個々の財産の行政上の調整等、総合的に検討し今後の方針を決定した。

### 議案第14号 由布市子どものいじめの防止に関する条例の制定について

**Q** 条例制定の理由は。

**A** 由布市いじめ問題解決支援委員会や由布市いじめ問題調査委員会については、教育委員会や市の附属機関であり、地方自治法上、別に設置根拠となる条例が必要であると判明をしたことで、これまで取り組んできた要綱を条例としたもの。

**Q** 由布市いじめ問題解決支援委員会の構成委員数は。

**A** 弁護士、精神科医、社会福祉士、臨床心理士、大学教授、5名で構成。

**Q** 由布市いじめ問題調査委員会の構成は。

**A** 弁護士、精神科医、社会福祉士、臨床心理士、大学教授、その他市長が必要と認めるもの。

### 議案第28号 令和3年度由布市一般会計補正予算（第10号）

**Q** 繰越明許費で民生費の社会福祉費及び児童福祉費の事業経過と理由は。

**A** 社会福祉費は住民税非課税世帯及び同様の状態であると認められる世帯に対し、1世帯当たり10万円をプッシュ型で給付するもの。3月10日までに3,200世帯、計2億1千万円の支払いを予定している。残高は令和4年度に繰り越す。児童福祉費は児童を保育している者の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から高校3年生までの子どもたち一人当たり10万円相当を給付する事業。3月10日までの支払予定を含め、5,153人分、5億1,530万円を給付。4月28日の締切期限まで支払いを続ける。

**Q** 庄内地域活力創造事業と湯布院地域活力創造事業の補助金の減額の理由は。

**A** 減額の理由はコロナウイルス感染症対策で事業の中止及び縮小によるもの。

**Q** 地域おこし協力隊事業の減額の理由は。

**A** 協力隊員2名の採用予定が1名になったことと、県外で開催される移住相談会がウェブになったことによるもの。

**Q** 一般住宅耐震化等助成事業、住宅耐震改修補助金の減額理由は。

**A** 住宅耐震診断と住宅耐震改修、事案が発生しなかったことによる。

**Q** 園芸産地整備事業、園芸産地農地確保推進交付金の減額理由は。

**A** 農地の地権者および現耕作者との協議が整わず、確保面積が計画より減少したことによる。

## 総務常任委員会

### 令和3年度由布市一般会計補正予算 (第10号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億9,916万7千円を追加し、予算の総額を236億4,656万6千円とするもの。歳入では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による入湯客の減少等を踏まえた入湯税1,372万2千円の減額、追加交付による普通交付税の3億9,068万円の増額。歳入では、市長、市議会議員選挙費の1,012万4千円の減額。地域活力創造補助金の減額については、当初計画していた団体の事業中止が主な理由ですが、今年度補助対象期間を1年間延長して事業補助を行うとのこと。

### 旧慣による公有財産の使用権の廃止について

令和2年7月豪雨により被災した、花合野川の砂防災害復旧工事に伴い、湯布院町下湯平の市有地を、河川管理者である大分県へ河川用地として売却するため、入会権の一部廃止に関し議会の議決を求めるもの。

### 由布市行政組織条例の一部改正について

近年、激甚化、頻発化する自然災害に対して体制の強化を図るため、「防災安全課」を新たに「**防災危機管理課**」として、防災危機管理に特化した組織再編を行うこと。並びに、持続可能な行財政運営を行う上で、自主財源確保に向け新たな課として「**財源改革推進課**」の設置を行うことによるもの。

### 由布市個人情報保護条例の一部改正について

### 由布市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

### 由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について

### 由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について

市の現下の財政状況を鑑み、市長等、三役の給料を本年4月から翌年3月まで3%の減額。職員についても、7級在職者は2%、6級在職者以下は1%の減額措置を行うもの。

### 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告に準じて、期末手当の支給割合を改定と、他の自治体に準じて、通勤手当の支給限度額を条例で定め、他の運用を規則に委任するもの。

### 由布市使用料及び手数料条例の一部改正について

### 由布市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

由布市消防団員の士気高揚と他の自治体との均衡を図るため、消防団員の報酬等の改定を行うもの。

### 由布市狭霧台園地の指定管理者の指定について

指定管理期間が、令和4年3月31日をもって終了することに伴い、指定管理者選定委員



会の審査を経て、指定管理候補者として、「由布岳南山麓景観保全機構」が選定されたため、議会の議決を求めるもの。

現地調査を行う中で、トイレについて、現在使用出来ない状況になっており、代替の仮設トイレも管理不十分な状況となっている。当委員会として、執行機関に、トイレの継続的な運営のため、タンク設置及び水源確保の対応等検討するなど、早急に課題解決に向けて取り組むこと。指定管理候補者はトイレの使用が再開されるまでの間、仮設トイレの管理運営をしっかりと行うこと、以上2点の意見を付した。

さらに、物品販売所施設の営業に関しては、今一度、由布院盆地の東の玄関口として地域の情報発信はもとより、利用者の意見を管理

運営に反映させ、受け入れ体制に万全を期して利用満足度を高めていく努力を求めた。



狹霧台園地を視察

全て、全員一致で原案可決

## 産業建設常任委員会

### 令和3年度由布市一般会計補正予算 (第10号)

歳出の主なもの

し尿処理費 2,357万5千円の減額は、処理施設リニューアルに伴う2施設並行稼働期間の減少によるもの。

農業振興費 920万5千円の減額の内容は、就農支援事業に関して補助対象者が令和3年度中に就農できなかったことによるもの、および多面的機能支払交付金事業等、実績に伴い減額するもの。

鳥獣被害対策事業の捕獲事業補助金 1,260万8千円の増額は、捕獲頭数の実績によるもの。

一般住宅耐震化等助成事業 425万円の減額は、該当事案が無かったことによるもの。

委員会として、本年1月22日に発生した日向灘を震源とする地震を鑑み、耐震化事業を必要とする市民への十分な周知を引き続き行うよう意見を付した。

全員一致で原案可決

### 令和3年度由布市農業集落排水事業 特別会計補正予算(第3号)

歳入において、加入者の増加に伴う加入負担金を147万6千円追加し、同額を一般会計繰入金から減額するもの。

全員一致で原案可決

### 令和3年度由布市水道事業会計補正 予算(第4号)

	補正額	総額
収益的収入	-2,310万2千円	8億8,796万9千円
収益的支出	-982万5千円	8億3,676万2千円
資本的収入	-7,848万8千円	2億3,511万9千円
資本的支出	-8,070万5千円	5億4,273万2千円

減額の主な内容として、水道利用実績および入札実績並びに道路工事の進捗に合わせ送配水管工事に係る設計委託料や請負工事費を減額するもの。

全員一致で原案可決

## 教育民生常任委員会

### 承認 令和3年度由布市一般会計補正 予算(第9号)

新型コロナウイルス緊急対策事業として、子育て世帯への臨時特別給付金の支給額を変更したことにより、歳入歳出にそれぞれ2億9,409万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ234億4,739万9千円とするもの。

全員一致で原案承認

### 由布市子どものいじめの防止に関する 条例の制定について

本条例は、いじめの防止等の対策を総合的かつ効果的に推進するため制定するもので要綱を制定し、あらゆる関係機関の責務を目的とした条項を掲げ、子どもたちの実態を把握しいじめが起こらない環境づくりに努力するもの。

全国で子どものいじめが非常に多く発生している現状を鑑み、いじめ問題解決支援委員会を活用し、早い段階での対応をするよう意見を付した。

全員一致で原案可決



### 由布市国民健康保険税条例の一部改正について

本条例の一部改正は、全世代対応型の社会保険制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の一部改正に伴い国民健康保険税について、未就学児に係る被保険者均等割額を減額し、その減額相当額を公費で支援する制度を創設するもの。

全員一致で原案可決

### 由布市放課後児童健全育成事業の設備 及び運営に関する基準を定める条例の 一部改正について

本条例の一部改正は、待機児童解消のための放課後児童健全育成事業所を、湯布院地域及び挾間地域に新規開設することにより、「みなし支援員」の適用期間を令和5年3月31日から令和7年3月31日まで延期することによるもの。

全員一致で原案可決



くすのぎ児童クラブを視察

# 討論

## 由布市行政組織条例の一部改正について

### ◆首藤 善友 議員（反対）

行政組織の改編で、防災危機管理課は今の情勢から賛成ですが、財源改革推進課の不燃ごみの有料化については、市民から負担を求めると見受けられます。このことについては反対です。

### ◆坂本 光広 議員（賛成）

近頃の予算は、230億円を超えております。財政自体苦しい中で皆さんで考えていくための課だと思っておりますので、賛成致します。

## 由布市狭霧台園地の指定管理者の指定について

### ◆甲斐 裕一 議員（反対）

狭霧台は観光客、地元の人たちは非常に愛していると思います。今一番気になるのは、管理者の気持ちも聞いてない様であります。特にトイレについては、数年使えない状態にあります。このトイレについて今後の計画、どのように管理していくのか、それをお聞きしたいと思います。

### ◆鷲野 弘一 議員（賛成）

今回、視察に行きました。大変お客さんも多い。現在、井戸に水がないのか、配管が破れているため、水中ポンプが空回りしている状況です。管理者が簡易トイレを設置して急場をしのいでいる状況になっています。

ここは湯布院の東の玄関口であります。トイレが使えていなかったことに対して、もう少し早く手を打つべきだったと私は思っております。

これは専決処分でもして早く、トイレを使えるようタンク設置をして欲しい。この玄関口を南山麓に守っていただきたいと思っていますので、賛成答弁とさせていただきます。

## 令和4年度由布市一般会計予算

### ◆首藤 善友 議員（反対）

由布市の中で、以前から求めておりますが、由布院観光というのを考えた時に、やはり由布院の駅前辺りに簡易な検査所を作るべきだと思っています。

由布院観光を考えても先ほど狭霧台の話が出ましたが、非常に重要だと考えております。そういった予算が組めなかったのか。その点が非常に残念でなりません。

農家の米価が30kgで1,000円下がりました。畜産農家で飼料作物、これ10アール3万5千円が、これも大きく削られております。農家を支えるという予算が現れてくれることを期待しておりましたが、非常にその点でも残念でなりません。

### ◆加藤 裕三 議員（賛成）

今回の当初予算、市長からの説明の中でもウイズコロナ、そしてアフターコロナを見据えた中での特別枠等で予算規模も拡大しつつある。そして、このコロナ禍で税収等の減収が見込まれる中での予算配分を十分しているというふうに認識しております。今後、コロナの状態もあるかもしれませんが、この予算でなんとか由布市を乗り切っていただきたいという気持ちも含めて、賛成の討論と致します。

一般質問

市政を問う

- 田中 真理子 議員  
令和4年度一般会計予算方針について
- 吉村 益則 議員  
湯布院町内の大規模開発について 他
- 加藤 幸雄 議員  
湯布院観光について 他
- 志賀 輝和 議員  
障がい児の福祉支援について 他
- 淵野 けさ子 議員  
向之原駅前周辺の整備について 他
- 加藤 裕三 議員  
市民の健康について 他
- 佐藤 孝昭 議員  
由布市の土木・建設業の未来について 他
- 佐藤 郁夫 議員  
成人年齢が20歳から18歳になったことについて 他
- 坂本 光広 議員  
庄内の小中学校について 他
- 田中 廣幸 議員  
由布市における農業振興について 他
- 首藤 善友 議員  
水道事業の方向性について 他
- 高田 龍也 議員  
災害復旧工事原材料高騰について 他
- 太田 洋一郎 議員  
新たな財源について 他



田中 真理子 議員

## 令和4年度一般会計 予算方針について

### Q 令和4年度一般会計予算方針について。

A 災害からの復旧、復興に努め、新型コロナウイルス感染症を機に、課題や流れに機動的かつ柔軟に対応し、もっと住みたいまち、そしてもっと訪れたいまちを目指す事を基本方針とした。成長戦略特別枠事業の30事業に約5億円。新型コロナウイルス感染症対策事業に約6億3千万円を計上。国県の各種補助交付金を可能な限り活用する一方、財政調整基金から5億6千万円程度を繰入れた。

### Q 防災、減災の重点対策は。

A 新たに防災危機管理課を設置。又、自主防衛組織の強化を図るため、新たな交付金制度を創設。

### Q ふるさと基金の推進、情報基盤整備、公共交通網の整備、人材育成等、息の長い地域活性化に向けての重点施策は。

A 今年度財源改革推進課を新設し、自主財源確保に努める。住民の利便性向上に資するオンライン化は今年度中に完成予定。新たにまちづくり公共交通連携を企画する。移住定住の促進については、市で独自に補助金を加算し、人口減少に歯止めをかけていく。

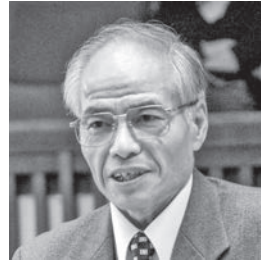


吉村 益則 議員

湯布院町内の  
大規模開発について 他

- Q** 湯布院町内の大規模開発について。
- A** 開発業者には関係する条例の順守と地元住民の理解を得た上で事業に取り組む様、指導をしていく。
- Q** 湯布院駐屯地の部隊廃止と新編について。
- A** 地元経済だけでなく様々な影響が考えられるので、関係者と協議しながら防衛省へ大分県基地周辺整備対策協会などを通じて伝え働きかけを行う。
- Q** 米軍訓練について。
- A** 観光への配慮、新型コロナウイルス対策などと共に協定書に則って訓練を行い様々な情報を早く伝えることを県と共に伝え安心安全を第一に不安解消に努める。

そのほか、汚泥再生処理センター整備事業、新環境センター整備事業、不燃・資源ごみ袋の有料化、湯布院サテライトオフィスなどを質問しました。



加藤 幸雄 議員

湯布院観光について  
他

- Q** 由布市のコロナにおける経済損失はどのくらいと考えますか。
- A** 前年対比4割減の97億4千万円となっております。入湯税につきましては、かなりの減額となっております。
- Q** 手の届いていない部分や差が出ている部分の対応は。
- A** 事業者の支援は、業種の区別なく、一定以上の売上げが減少し、影響を受けた全ての事業者に対して、国等と同様の支援金を給付しております。
- Q** 岳本川の改修工事について、上流部分の改修は終わっています。由布市の部分はいつから始まりますか。
- A** 岳本川改修工事については、大分県と連携して、被害軽減等に向けた総合的な対策を講じていく必要があると考えております。また、豪雨時、水路へ流れ込む土砂につきましては、二次災害防止の観点から、土砂の除去を必要に応じて行っているところでございます。浅くて勾配もない部分は、改めて基本的に水路を変えなければいけないという印象を受けました。総合的に判断しながら、研究していきたいと思っております。
- Q** 自治委員に、改修の進捗状況を随時お知らせください。よろしくお願いします。



志賀 輝和 議員

障がい児の  
福祉支援について 他

- Q** 由布市児童発達支援センターの設置に向けた取り組み状況と広報は。
- A** 児童発達支援センターは令和5年度末の設置に向け検討を行っている。広報については、関係機関と情報を共有し、市民にはホームページや市報等で広報をする。
- A** 支援センターは障がい児の基本的動作の指導、そうした普通の訓練に加え、障がいのある児童及び家族の相談や障がい児を支援する施設の援助等を行うことになっている。今まで以上の障がい児の支援体制の強化につながると考えている。

そのほか、「児童発達支援・放課後等デイサービスの現状と今後の支援は」「福祉サービス・地域生活支援事業の現状と今後の支援は」「医療的ケア児と家族への自治体の責務は」「災害時における高齢者、障がい者要配慮者の避難について福祉避難所及び指定避難所の整備の状況は」「陣屋の村、自然・遊休施設・用地の活用について地域社会再生プロジェクトの進捗状況は」を質問しました。



湊野 けさ子 議員

向之原駅前周辺の  
整備について 他

- Q** JA 挾間支店が植田支店に統合され取り壊されます。向之原駅の乗降客は一日に約700名です。駅前の県道は狭く、時々事故も発生しています。そこで、(ア) 駅前の県道拡幅のためJA跡地の買収を県に要望してほしい。(イ) 駅舎の軒裏がハゲ落ちているが早期改修を願いたい。
- A** (ア) JR 向之原駅は挾間地域の重要な交通結節点として位置付け、駅周辺整備においてJA 挾間支店跡地は地域の活性化、交通安全対策としても大変重要と認識している。現在、大分県と協議している段階です。地権者と協議を進めながら今後の整備計画を検討して参りたい。
- (イ) 向之原駅舎の軒裏改修については、公共施設改修工事年次計画に沿って令和5年度実施。
- Q** 養護老人ホームも軽費老人ホーム・ケアハウスも処遇改善措置の対象にすべきです。
- A** 令和4年度から養護老人ホームについては老人保護措置費の支弁額の見直しで検討します。軽費老人ホーム・ケアハウスは県で処遇改善に関する基本額の検討が行われると聞いています。



加藤 裕三 議員

市民の健康について  
他

**Q** コロナ禍での健康づくりの取り組みは。

**A** 長期化しているコロナ感染症で日々の暮らしや働き方が一変し、子育て、働き世代は心身にストレスを抱え健康問題が顕在化し個々に応じての対応が必要と考えている。高齢者はフレイル状態が加速している状況を鑑み介護予防事業、短期集中予防サービス等、継続し実施している。今後も生活支援コーディネーターを中心にお茶の間サロン活動を支援する。健康立市として運動、食事、禁煙・飲酒、睡眠、検診等の対策が基本であり、状況に応じた健康づくりを提案していく。

**Q** 総合型スポーツクラブの現状と育成・支援について。

**A** 3つのクラブがそれぞれの地域で多世代にわたりスポーツ・レクリエーションへの参加機会を提供し運営しているが、安定した運営に向けた会員、財源の確保やクラブマネージャー等の人材確保が厳しい状況。地域の活性化や健康増進に寄与していることから、今後も活動を支援していきたい。中学校運動部の地域移行については、具体化に向けた協議を行っており、スポーツクラブ等との連携が求められ組織の整備、強化が必要と考えている。



佐藤 孝昭 議員

由布市の土木・建設業の未来について  
他

**Q** 経営状況やインフラ整備に十分な業者数は備わっているのか。

**A** 業者個々の経営状況を具体的に推し計る事は困難ですが、非製造業の建設業は比較的、業況判断は良好に推移していると考えます。市内業者数は現在 61 社でインフラ整備事業には支障のない業者数であると考えます。

**Q** R2年豪雨災害復旧完了後に、技術者の高齢化や人手不足、材料や人件費高騰で事業承継も上手くいかず廃業していく懸念があるが対策は。

**A** 土木等ものづくり情熱を持っていただき、新しい技術や知識を吸収し互いに勉強して重労働という特有の風潮を無くし、土木業界の次の担い手を育成できる環境整備が必要で、ものづくりの魅力を発信していきたい。

**■** 次の世代の土木・建築担う、人の育成を考え、成長戦略枠にこの業界の未来をかけた新事業を来年度予算から是非組んでいただきたい。

ほかに「議会ペーパーレス化導入」「低迷する由布市の健康寿命の対策は」「R2年豪雨災害の復旧状況は」「大津留まちづくり協議会の自立支援策」「2022年アフターコロナ・ウィズコロナ元年に由布市の今後の取組ビジョンは」について質問しました。



佐藤 郁夫 議員

成人年齢が20歳から18歳になったこと  
について 他

**Q** 「大人になるための教育」、18歳、19歳が憲質商法のターゲットになると懸念される。対策は中学等でどう取り組むのか。

**A** 段階的に学年が上がるにつれて教育内容も初等教育から中等、高等と変わるので、最終的に一人の自覚、自立した責任を果たす社会人づくりをしなければならない。学校での教育は勿論だが、家庭や地域と連携し、これからの時代を担う「ひとづくり」のための教育活動を推進する。

**Q** コロナ禍における移住の取組みについて。県外からの市内への移住状況と対策は。

**A** 2018年度は149人、19年度155人、20年度174人、21年度1月末時点141人と増加傾向にある。福岡県からが多い。コロナ禍で県外での相談会（対面）は難しい。会員制交流サイト（SNS）を有効活用したい。

**Q** 子どものスマホ、ゲーム依存対策について。学校での対策は。

**A** 全ての小中学校で携帯、スマホ等の適切な扱い方の指導を行ない、多くの学校で研究所等の専門家を招いて、情報モラルの特設授業をしている。



坂本 光広 議員

庄内の小中学校について 他

**Q** 中学校の生徒数が少ないため、部活の種目が限られていますが、庄内中学校に通いながら希望の部活が出来ませんか。

**A** 庄内中学校にない部活の対応ですが、市内の他の中学校と合同チームを結成することによって、庄内中学校の生徒が他校の部活動に参加することは可能ですが、毎日の移動には保護者の方の協力が不可欠になると思っております。現在、市内外のスポーツクラブに所属し、活躍している生徒もいらっしゃいます。由布高校との連携は今後考えていかなければならないと捉えています。

**Q** 庄内は、中学校、小学校ともに生徒数が少なくなっています。今後の計画は。

**A** 段階的に統廃合を行うのではなく、幼稚園も取り入れた幼小中一貫教育校の導入など、特色のある学校づくりに向けて具体的な方針を現在検討中です。今後保護者や地域の皆様をはじめ関係者皆様方から、ご意見をお聞きする場を設けたいと考えております。

その他、市営住宅、プレミアム商品券について質問しました。



田中 廣幸 議員

由布市における  
農業振興について 他

**Q** 由布市における農業振興について。

**A** 由布市の農業産出額は、県の3%に当たる36億円(令和元年)で、県内では15番目となっている。また、令和3年に県と農業団体により出された農業非常事態宣言に基づき、市の推進品目であるイチゴ、ベリーツ、梨、ネギについて産地拡大や担い手の確保、育成など、新たな産地づくりに向けた計画を作成しているところである。

**Q** 由布市内の待機児童(保育園・こども園)と挟間小学校の校舎増築について。

**A** 年度途中において潜在的な待機児童が発生しており、保育士雇用する補助事業を令和4年度から取り入れる。くすのき児童クラブは、令和7年度より供用開始を予定の挟間小学校内に3クラスを計画する。それまでは、挟間庁舎の4階の会議室、その後モバイル住宅を設置し、第3くすのき児童クラブとして利用予定である。



首藤 善友 議員

水道事業の  
方向性について 他

**Q** 水道事業運営協議会での昨年末、水道料金改定と事業統合すべきとの答申を受け、どうするのか。低いほうに合わせるのなら良いが、値上げになるのではないかとの不安の声が寄せられておる。方向性についてお答え願いたい。

**A** 人口減少社会の到来、水道料金収入の長期的な減収の見込みの大変厳しい経営環境の中、答申を踏まえ、市民の皆様説明会を行ない、そこでの御意見をお聞きした上で、市としての方針を決定する。

**Q** 財源確保という点で不燃ゴミの有料が検討されているが、ゴミの不法投棄を招くと思われる。これの見解を求めたい。

**A** 由布市の年間ゴミ処理量は、16,000トン。約3億円の処理費が必要。財政的な面からゴミの有料化を検討する。不法投棄は、別に啓発活動に努める。

その他、「盛土問題」「郵便局での預入・払出しにおける硬貨手数料」等を取りあげた。



高田 龍也 議員

災害復旧工事  
原材料高騰について 他

**Q** 工事契約後の繰越しならば、4月からの原材料高騰により契約金額との大幅な差が生じるが、行政はどのような対策を考えているのか。また、原材料高騰をどの程度把握しているのか伺う。

**A** 工期内に主要工事材料等価格の高騰により、著しい変動を生じ請負代金が不当となったと認めるときは、公共工事請負契約約款には、受注者は請負代金の変更を請求できるとされている。原材料高騰の把握については、大分中央生コンクリート協同組合より、4月1日以降の契約より生コンクリート価格の改定がある旨、報告を受けている。

**Q** 公共工事標準請負契約約款中、第45条にスライド条項中単品スライドがあるが、昭和55年に1度執行したのみだが、条約として運用できるのか伺いたい。

**A** 大幅な改定があれば、何らかの形でこういった条項を適用すると思っています。

由布市の農政事業について、由布市の財政について、コロナ禍後の由布市の経済活動についての質問・質問の詳細は、由布市 HP の由布市議会インターネット議事中継中の録画中継をご覧くださいませ。



太田 洋一郎 議員

新たな財源について  
他

**Q** 新たな財源について。自然災害や新型コロナウイルスの影響で財政状況がひっ迫する中、税収確保が急務と考える。そこで、他市では事業用太陽光パネルに対して1㎡当たり50円課税する太陽光パネル税を導入している。最終的には総務大臣の許可が必要だが、当市も導入をしてはどうか。

**A** 新しい財源確保の材料にはなると思うが、いろんな角度から慎重に検討する必要があり、国の方針、全国状況も考慮しながら検討する。

**Q** 隣町のメガソーラー何かあったら。隣接する他自治体のメガソーラー計画が湯布院町川西ユムタ高原周辺で進んでいるが、地形的に災害等の影響を受けるのは当市である。火災等の対応も含め協定等具体的な取り組みが必要では。

**A** 災害の影響については、防災の観点から玖珠町との情報共有の手段等協議をする。

その他、利用しやすい公民館にするために、水源地周辺のメガソーラー計画について、国の方針で農業委員に占める女性の比率を20%から30%とされたが当市はどう?の質問をしました。

# 議会活性化調査特別委員会の活動についてお知らせします

委員長：佐藤 孝昭

由布市議会は、「市民に開かれた市議会」のなお一層の実現と、効率的で迅速な議会運営、議会の活性化、危機管理体制の強化など、さらなる議会改革により市民に信頼され機能する議会となるため、その有効手段のひとつとして議会におけるICT技術の積極的活用を推進していきます。その一環として、タブレット端末や会議システムを導入し、ペーパーレス会議を進めていく予定です。

また、由布市議会基本条例は、本市議会において「最高規範」として位置づけられるもので、由布市議会の基本理念、議会及び議員の活動原則、市民及び市長等との関係、議会改革、委員会等の議会運営に係る基本的事項を定めることにより、地方自治の本旨に基づく自主自立の分権時代にふさわしい市民に開かれた議会を実現することを目的として定められたものです。

委員会では、条例に規定されている各条文を検証し、議会自らの様々な活動が条文の目的を達成しているかどうか議論を重ね、検証の結果等をまとめる予定です。

### 議会基本条例の主な内容

- ◆ 議会・議員の活動原則
- ◆ 政治倫理
- ◆ 市民と議会の関係
- ◆ 市と議会の関係
- ◆ 議会改革・体制整備
- など

## 【由布市議会 ICT化に向けて】

- ① デモンストレーション体験
- ② 調査結果の検討
- ③ 議長宛調査報告書の検討
- ④ 議会 ICT化に関する市長宛申出書提出
- ⑤ 議長宛調査報告書の提出及び説明
- ⑥ 執行部とのタブレット共同操作研修
- ⑦ タブレットの使用基準等に関する協議
- ⑧ 調査報告内容の説明及び使用基準の最終協議
- ⑨ 本格実施に向けたタブレット操作研修
- ⑩ 本格実施（令和5年第1回定例会以降予定）



## 【由布市議会基本条例の検証根拠】

この検証は、由布市議会基本条例第25条の規定に基づいて行います。

（見直し規定）

第25条 議会は、この条例の目的が達成されているかを常に評価及び考察し、市民が議会を通じてその意思を市政に反映できるよう不断の検証をしなければならない。

2 議会は、前項による検証の結果、制度の改善が必要となった場合は、条例改正等を含めて適切な措置を講ずるものとする。

## 【由布市議会基本条例検証の主な作業内容】

- ① 検証方法や検証体制の決定
- ② 各委員による個別の条例検証
- ③ 委員会内での条例検証（前文から第25条まで）
- ④ 検証結果報告書（案）の作成協議及び修正作業
- ⑤ 議会運営委員会への報告及び意見集約
- ⑥ 全員協議会への報告及び意見集約
- ⑦ 検証結果の取りまとめ及び検証結果報告書の決定
- ⑧ 議会運営委員会及び全員協議会への最終報告
- ⑨ 議長宛検証結果報告書提出（令和5年8月予定）



## 【大分県下の議会 ICT化の状況】 R4.4月時点

— タブレット導入済 —

別府市、中津市、日田市、佐伯市、竹田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、国東市、日出町、玖珠町

— タブレット導入予定 —

大分市、九重町

— 未定 —

臼杵市、津久見市、豊後高田市、姫島村

## ■令和4年第1回定例会で審査した請願・陳情の結果

区分	件名	代表提出者	結果
陳情	陳情書（放課後児童クラブについて）	挾間校区 困っているパパ・ママの会 代表 安部 尚武	採択
陳情	子どもたちへの新型コロナワクチン接種に関して配慮を求める陳情	河野 麻美	趣旨採択

## ■賛否一覧表（令和4年第1回定例会）

※○=賛成、●=反対、退=退席、欠=欠席、議長（長谷川建築）は採決に加わらない。  
 ※その他の上程された議案については、全員一致で承認・同意・適任と答申・可決した

議案名	議員名	議決結果	賛否		長谷川建築	鷲野弘一	田中真理子	佐藤人己	淵野けさ子	佐藤郁夫	甲斐裕一	加藤幸雄	太田洋一郎	平松恵美男	加藤裕三	田中廣幸	吉村益則	坂本光広	高田龍也	佐藤孝昭	志賀輝和	首藤善友	
			賛成	反対																			
議案15	由布市行政組織条例の一部改正について	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案19	由布市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案20	由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案27	由布市狹霧台園地の指定管理者の指定について	原案可決	15	1	-	○	○	○	○	○	●	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案28	令和3年度由布市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案29	令和3年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案30	令和3年度由布市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案31	令和3年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案32	令和3年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案33	令和3年度由布市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決	16	0	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案34	令和4年度由布市一般会計予算	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案35	令和4年度由布市国民健康保険特別会計予算	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案36	令和4年度由布市介護保険特別会計予算	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案37	令和4年度由布市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
発議2	由布市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	16	1	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

## 編集後記

長引くコロナ禍による生活、低年齢層への感染の拡がり、終息の見えない中、毎日がんばっておられる医療関係者、施設、学校、保育園、そしてお店の方々、市民のみなさま、心より感謝申し上げます。

さらに今議会中、突然のプーチン大統領の命令によるロシア軍のウクライナへの戦争。他国の領土や人の生命を奪う残虐・非道な事態に、由布市議会も非難決議を全会一致で行いました。平和な日本、平和な世界を願わずにはおれません。

新年度もまた、多くの市民みなさまのご意見をこの議会に寄せて頂きますようお願い致します。

首藤 善友

**議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されております。**

- ・地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ
- ・お中元やお歳暮
- ・年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ・病気見舞い
- ・葬式の花輪や供花
- ・本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ・初盆のお供えやご仏前

**市民の皆様のご理解をよろしく願いたします。**

**市議会ホームページ**



**議会広報編集特別委員会**

<b>委員長</b>	<b>副委員長</b>
加藤 幸雄	首藤 善友
<b>委員</b>	
田中 真理子	淵野 けさ子
加藤 裕三	田中 廣幸
坂本 光広	佐藤 孝昭
志賀 輝和	

次の由布市議会は**6月8日(水)**に開会予定です(令和4年第2回定例会)